

## 宮坂建設、山内組、高堂建設に

### 功績たたえ感謝状贈呈

災害対応等への協力で帯広建管

【帯広発】帯広建管は二

十七日、十勝合同庁舎で災害対応等の協力者に対する感謝状贈呈式を執り行った。受賞した三社の代表者一人ひとりに対し、永山秀明副局長が感謝状を贈呈。地域住民の安全・安心を守るべく、二十四時間体制で災害対応に当たった各社の功績をたたえた。受賞者および各社の功績は十六日付

3面既報。

同建管が所管する公共土木施設の機能確保のため、応急対策に協力し、特に功績のあった企業に対して感謝の意を表するもの。今回は、昨年九月の豪雨による災害に際し、美生川の氾濫拡大の防止と、海岸に漂着した流木の除去を緊急的に行った三社が受賞した。この日は、宮坂建設工業



建管の幹部職員と記念撮影を行った

感謝状を受け取った。

あいさつに立った永山副局長は、現場の最前線で迅速かつ的確な対応を行った各社の功績を高く評価。加えて、豪雨による被害を最小限にとどめたことに対し、地元から感謝の言葉が寄せられたことも伝え

## 2018.03.01 北海道建設新聞

### 台風被害拡大防ぐ

帯広建管が3社に感謝状

【帯広】帯広建管は2月27日、同建管で昨年9月の台風18号豪雨による被害拡大を防いだ管内3社への感謝状贈呈式を開いた。十勝総合局の永山秀明副局長が受賞した宮坂建設工業（本社・帯広）、高堂建設（同）、山内組（本社・更別）の代表者に感謝状を手渡した。宮坂建設工業は豪雨で増水した美生川に大型土

も厳しい条件の中で迅速に対応してくれた。建設業が地域の安心安全にとつて不可欠だとあらためて感じた」と話し、引き続き災害に強い地域づくりへの協力を求めた。

受賞者を代表して宮坂建設工業の宮坂寿文社長が「近年は異常気象による災害が増えている。今後もさまざまな災害に対応できるよう資機材の用意や人材教育を進めていく」と述べた。

災害対応等協力者に対する感謝状贈呈式



## 台風18号被害復旧に貢献 帯広・更別の3社に感謝状



台風被害からの復旧に貢献した3社への感謝状贈呈式

十勝総合振興局帯広建設管理部は、昨年9月の台風18号による被害の復旧作業に貢献した帯広市内の宮坂建設工業（宮坂寿文社長）

と高堂建設（高堂匠美社長）、更別村の山内組（山内信男社長）の3社に感謝状を贈った。

宮坂建設工業は、芽室町内の美生川で河岸決壊が発生した際に大型土のうなどを設置し、被害拡大を防いだ。海岸に大量に漂着した流木の撤去作業では、高堂

建設が大樹と広尾、山内組が浦幌と豊頃でそれぞれ実施。定置網などへの被害を防いだ。

2月27日に同管理部で贈呈式が行われ、3社の社長に感謝状が贈られた。永山秀明副局長は「迅速な対応で被害を最小限に抑えてくれた」と感謝。3社を代表してあいさつした宮坂社長は「近年は自然災害が多数発生しており、今後も対応できるよう精進したい」と述べた。（米田真梨子）

### 大雨災害対応 3社に感謝状

十勝総合振興局

昨年9月の大雨災害の応急対応をした協力者に対する感謝状贈呈式が2月27日、十勝総合振興局帯広建設管理部で行われた。感謝状を受け取ったのは宮坂建設工業（帯広、宮坂



3社。宮坂建設工業は大型土のうなどの設置で美生川の浸水氾濫の被害拡大を防止した。山内組と高堂建設は流木の除去作業を行い、海岸保全施設や秋サケ定置網漁への被災を未然に防いだ。

贈呈式では十勝総合振興局の永山秀明副局長から、3社に感謝状が手渡された。永山副局長は「今後も災害に強い地域づくりに向けて尽力いただきたい」とし、受賞者を代表して宮坂社長が「今後も地域の安全を守るため、災害を未然に防ぎたい」と述べた。  
(中島佑斗)